

野菜の展望

前年は台風の襲来もありましたが、秋以降暖秋・暖冬傾向で、野菜全体に安値傾向となりました。今年度は6、7月の日照不足により数品目に影響が残っていますが、台風の日本本土への上陸もほぼなく、梅雨明け以降の好天から8月以降に播種された農産物の生育はおしなべて順調となっています。

葉茎菜類の白菜は、茨城産他の入荷となり、石川産は中旬で終了です。キャベツは愛知・茨城産中心に、安定した出回りとなります。葱は石川産結束品主体に上旬より大分産の入荷で、バラ物では埼玉・群馬産等の入荷となります。レタスは兵庫産中心に香川・静岡・長崎産の出回りです。ほうれん草は福岡・静岡産主体に、石川・群馬・岐阜産の入荷となります。

根菜類の蓮根は石川産が前日掘りをスタートしたことで増量が見込まれ、他に茨城産も加わり、日々安定した入荷量が期待できます。大根は千葉産中心の入荷となります。各地順調な入荷が見込まれます。人参は愛知産中心の入荷となります。岐阜産は集中豪雨の影響から平年よりも出荷も遅く、数量も少ない見込みですが、それ以外の各産地は好天に恵まれ順調な入荷が見込まれます。

果菜類の胡瓜は高知・愛知産主体に平年並みの入荷が予想されますが、石川産については終盤を迎えます。トマトについても石川産は終盤となりますが、愛知・岐阜産へと中心産地が移行し、中下旬より増量が見込まれます。冬至に需要が高まる南瓜は石川・鹿児島産中心に、メキシコ産の輸入物の入荷です。

柚子は高知・徳島産中心ですが、主産地の高知県は表年、徳島県は主力となる阿南地区が表年で他の地域は裏年です。肥大状況は平年並みで色付きは昨年より早めで、高知産は5kgバラ玉、徳島産は250gパック中心の入荷です。高知産は潤沢、徳島産はやや少なめの入荷を見込んでいます。きのこ類では石川産椎茸を中心にえのき・ナメコやぶなしめじ等が最需要期を迎えて、生産体制もフル稼働となり、量販対応可能になると思われます。石川産の原木椎茸「のとてまり」は12月18日(金)が初売りの予定です。石川産のせりは生産者が3名であるため、熊本・大分・高知・宮城等の県外産で、年末需要に対応してまいります。

土物類の馬鈴薯は北海道・長崎産の入荷です。北海道産の出荷量は生産面積の大幅な減少から平年よりも少ない入荷が予想されます。長崎産は前年並みの入荷見込みです。玉葱は北海道産の入荷で、順調な入荷予想で平年に比べ安めの単価推移の見込みです。ごぼうは青森産主力にM・2M中心となりますが、前年と比べて高値の見込みです。長芋は北海道・青森と両産地共に新物出そろいますが、作柄良く、北海道は太物多く、青森産は細長い物が多い出荷となります。

12月はお歳暮・クリスマスなど最需要期を迎え、集荷には万全を期して参りますので販売拡大にご協力をお願い申し上げます。

《野菜第三部部長 杉本智則》

果実の展望

あわただしい師走に入り、年末贈答の最需要期を迎える時期となりました。

みかんは裏年で、入荷量は昨年より2割減と予想されます。食味については糖度は例年並み、酸味切れのよいみかんとなっております。肥大状況については2L・Lサイズ中心の出荷です。このことから、今年は福岡産(マイルド)・長崎産(味ロマン)などの、高糖度商品の割合は少ないと思われます。尚、早生種から普通種への切り替わりについては、主力産地の長崎・福岡産ともに10日頃となる予定です。

りんごは長野・山形・青森からの出回りで、ほぼ前年並となる見込みです。

莓は愛知・九州地区より、章姫・紅ほっぺ・ゆめのか・あまおう・さがほのか等の各品種の入荷があり、今後の天候の影響にもよりますが順調な入荷見通しです。

柿は福岡産(JA筑前あさくら・JAにじ)主体で、L中心の小玉傾向が予想されます。中旬から下旬にかけては冷蔵富有柿に切り替わり、平年並みの入荷量となる見込みです。

干し柿は石川産中心の入荷で、JA志賀のころ柿は前年並みの入荷見込みです。富山産についても同じく前年並みの入荷となる予想です。

メロンについては静岡産が前年よりも出荷量は減少すると見られ、高知・九州地区についても少ない入荷となる見込みです。

輸入果実のバナナはフィリピン産中心に南米産の入荷で、各産地ともに順調な入荷となります。オレンジはオーストラリア産バレンシア、及びカリフォルニア産ネーブルの販売です。オーストラリア産バレンシアは72玉、88玉中心、カリフォルニア産ネーブルは88玉中心の入荷になります。年内の販売についてはオーストラリア産が中心で、年明けからはカリフォルニア産に切り替わります。グレープフルーツはフロリダ・メキシコ・イスラエル産の入荷で、フロリダ産については入荷は少ないですが、イスラエル・メキシコ産は安定した入荷が見込まれます。レモンはカリフォルニア産の入荷で140玉、165玉の小玉サイズ中心になります。パインはゴールデン・スウィーティオともに順調な入荷が見込まれます。その他、イスラエル産スウィーティー、メキシコ産ハネジュウメロン、カリフォルニア産レッドグローブ・シードレスブドウ・メローゴールド、メキシコ産アボカド、ブラジル産マンゴーに加えてオーストラリア産とタイ産の入荷も見込まれています。

本年も一年間の締めくくりの月となりましたが、何卒宜しく願い申し上げます。

《果実部部長 荒木 智》